

【発行元】全国大学生協連関西北陸ブロック



開催概要

日程：2020年06月13日(土)

場所：オンライン

参加者（カッコ内は人数）

関西北陸ブロック(32会員360名)、ブロック事務局(30名)、北海道ブロック(7会員34名)、東北ブロック(1会員10名)、東京ブロック(3会員10名)、東海ブロック(5会員25名)、中国四国ブロック(2名)、九州ブロック(6会員24名)、連合会(33名)

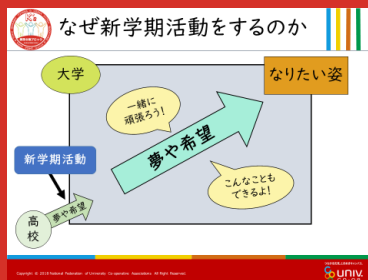
計54会員528名

01 企画①全体会 新学期活動のポイント①

新学期活動している意義を見つめなおす！

全体会の中で新学期活動のポイントについて話をしました。まずは、なぜ大学生協が新学期活動をするのかということを確認していきましょう。

新入生が入学当初に持っていた夢や希望を叶えるために大学生協は新学期活動をしており、その後もサポートをしています。「よりよい大学生活」をつくらせてくれる組織が大学生協であり、学生委員会や専務・職員さんです！



新学期活動をこれから頑張っていくためにも、根底の部分の意思統一を大切にしました！

02 企画①全体会 新学期活動のポイント②

2020年度、2021年度のどちらにも向けて

2020年度の成果を実際の事例を紹介しながら話をしました。そして、まだ2020年度の新学期活動は終わっていない!ということを確認し、これから新入生のためにながができるかを伝えました。

2021年度に向けては、今年やってきたことの教訓点を活かしつつ、もっとパワーアップした新学期活動をしていくためのポイントを確認しました。

まとめ

- ★新入生のよりよい生活のために、大学生協が一丸となって新学期活動をしている!
- ★2020年度の新学期活動はまだ続いている!
- ★年間を通した新学期活動を意識しよう!

「まだまだ新入生のためにできることはたくさんあると思えた」という声がたくさんありました!

03 企画①全体発表 甲南大学生協

「繫」をテーマとして新学期活動

全体報告では甲南大学生協の合格者保護者説明会～YoutubeのLive配信～を発表していただきました。

年間テーマを「繫」と掲げ、直接顔が見えない中でも新入生と大学を繋ぎ、新入生に寄り添い続けた点が教訓的でした。また、このような状況だからこそ、今後も「寄り添える」ということを伝える重要性を認識できました。

甲南大学生協の新学期的特徴

現役の学生から新入生に向けて10個のポイント絞って伝えているという話もありました。

04 企画② 分科会発表

学び合い励まし合ってこれからへ！

分科会では、「自大学を振り返る」、「これからできそうなことを見つけてわくわくする」という位置づけで開催されました。2ターム合わせて20もの事例が集まりました。

発表後は、チャットを用いて質疑応答を行い、グループ討論では「なぜいないって思ったのか」「自大学と照らし合わせてみて思ったこと、これからできそうだったこと」と話し合いました。

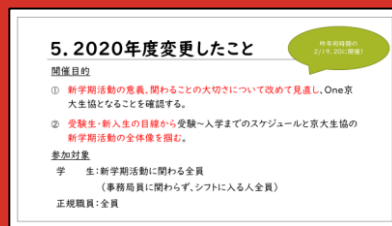


企画に対する
新学期活動への
想いを再確認
することが
できました。

05 1ターム目 京都大学生協

職員と学生の連携「新学期意思統一会議」

新学期活動を行う上で、職員と学生がお互いに何をしているのかが見えにくい現状がありました。その中で、学生の企画も職員の企画もなぜ行っているのかを理解し、「ALL京大」で職員と学生が一体となって新入生を迎えていこうと行われた会議です。参加した人は、なぜ新学期を行うのか職員と学生の立場から理解をすることができました。

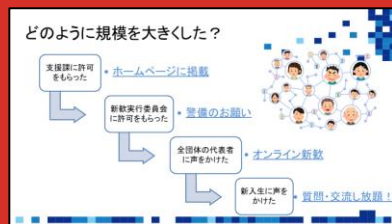


「職員と学生
が同じ目線で
新学期活動に
取り組む大切
さを感じまし
た。」

06 2ターム目 和歌山大学生協

新しいものに着目した「オンライン新歓」

対面での集まらない中、「Discord」というアプリを用いてオンラインで新歓を行いました。企画を進める中で太学やほかの団体を呼びかけ様々な人と協力することができ、幅広い情報を新入生に伝えることができました。その結果、新入生への不安解消はもちろん、先輩学生の「新入部員を獲得したい」という想いにも応えることができました。



「ほかの団体とも
協力することで、
すべての先輩学生
と新入生の架け橋
になっているのが
素晴らしい。」

07 会員別の時間

仲間と一緒に振り返ります

会員別の時間では、セミナーの1日の流れに沿って振り返りながら、まだ終わっていない2020年度新学期、そしてこれから始まる2021年度新学期に向けて会員ごとに意見交流をしました。既に2020年度新学期から2021年度新学期を考え始めている会員もたくさんあります！



学びを自分の言葉で伝える。
そして、生協全体でスタートを切る場を設けている会員もあります。

08 全国のみんで 学び合い

オンラインだからこそできること

今年はオンライン開催ということもあり、全国の会員生協からの参加がありました。オプションの時間や分科会での班内協議で、広い視点を持ちながら交流することができました。全国の仲間と学び合うことができるのは、オンラインだからこそそのメリットです。

関西北陸ブロックだけではなく、全国のみんでキックオフができたのではないのでしょうか👍

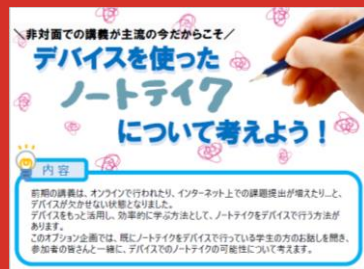


セミナー参加者数の528人中168人が全国から参加してくれました！

09 オプション企画① デバイスを使ったノートテイク

OneNoteを用いたノートテイクを考えました！

新型コロナウイルスの影響で、ZoomやTeamsなどのオンラインサービスを使った授業を行っている大学が多くなっています。この時間ではどんなデバイスを使ってOneNoteなどを活用しているかについて学生同士で情報交換をしながら、デバイスでのノートテイクの可能性について考えました！



オンライン授業の状況を共有し、お互いに学びあうことができました！

10 オプション企画② 他大学の新学期の事例紹介

K'sNEWSをみんなで見ました！

関西北陸ブロックで作成しているK'sNEWSをもとに、新学期の各大学生協の取り組みを紹介しました。それぞれの大学生協がどのようなことを行ったのかを知り、自大学で活かせることを考え、午後からの全体会や分科会につなげることができました◎ 今後もぜひK'sNEWSでの学びあいを行いましょう！



今後も以下のページにてK'sNEWSを更新していきます！
[こちらから！](#)

11 運営方法① 1つの部屋で全て管理！！

1つの部屋から全てのチャンネルにつなげる

新学期キックオフセミナー当日には11個のZoomのチャンネルを同時に運営しました。各チャンネルは学生事務局と職員の方がペアとなって運営し、キックオフセミナー内局はその様子を1つの部屋から各チャンネルにパソコンをつなぎ、何か問題などがあった場合にすぐ対応できるようにしました！



どのチャンネルにもパソコンを2台以上接続し、緊急事態に備えました！

12 運営方法② スタッフも感染対策を

ソーシャルディスタンスを守った運営！

学生事務局や職員は各階に分かれ、全体会を聞いたり各チャンネルの運営を行ったりしました。全体会の時間も各階から全体会のチャンネルのパソコンをつなぎ、**一度に多くの人数が集まることのないように工夫しました**。司会の2人も別々の場所から接続し、その様子をスクリーンに映して行いました！



13 新学期推進委員会

職員さんと協力してよりよいセミナーに

このセミナーに向けて、近畿大学生協・奈良女子大学生協・和歌山県立医科大学生協・福井大学生協の専務理事、同志社生協の常務理事のみなさんと学生が月に1度会議を重ねてきました。

学生にはない視点でたくさんの助言をしていただいたことで、より充実した内容になりました。



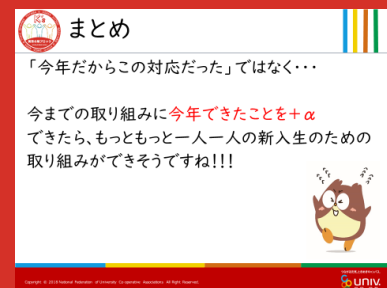
セミナーの開催前には、学生から新学期推進委員の皆様へ感謝の気持ちを伝えました。

14 次年度の新学期に向けての提案

WEBと対面両方の想定でお得な新学期！

次の新学期に向けて動き出している会員生協も多いと思います。2020年新学期は急な対応の中でも様々なWEBを用いた取り組みが生まれました。2021年新学期では生協全体で情勢に合わせながら考えていくことが必要になります。

「すべてWEB」「すべて対面」「両方組み合わせる」の3パターンで新学期のあり方を考えてみませんか？



「今年できたこと+@」の考え方でよりよい新学期活動と一緒に頑張りたいです！

まとめ

来年度、元通りになるとは限りません。

↓

- 「この大学に来てよかった」
- 「楽しい4年間にしたいな」

と、新生生が**わくわくと夢をもって**過ごせるように職員も学生も一丸となって活動していきましょう！

大変な中ですが、新生生のわくわくのために、そして自分自身もわくわくして頑張っていきたいです！

+A 企画局長からの言葉

よりパワーアップした新学期活動に向けて

今年度の新学期活動は、感染症の影響もあり、例年とは違うものになりました。その中でも、たくさんの成果と課題があったと思います。

「今年だからこの対応だった」ではなく、**今までの取り組みに今年できたことを+αできたら、もっと一人一人の新生生のための取り組み**ができるんじゃないかと思えます！私自身も**わくわく**していますし、応援します！

2020新学期&2021新学期に向けて

これからも新たな新学期と一緒に作っていきましょう！

文責：ブロック学生事務局
[ありがたい姿(3)内局]

